

演題: 糖鎖修飾がペプチド・タンパク質治療薬の世界を変える

The role of glycosylation in revolutionizing the world of peptide and protein therapeutics

概要

糖鎖修飾は、ペプチドやタンパク質の最も普遍的な翻訳後修飾の一つであり、これら高分子の構造と機能特性に影響を及ぼす結果、多くの生物学的プロセスに深く関与する。化学選択的にN型糖鎖をコンジュゲートする糖鎖工学は、臨床応用が限られていた生理活性ペプチドやタンパク質を始め、合成化合物(PDC, 核酸等)などの薬物動態や物理化学的特性を改善し、元の分子より優れた治療薬の開発を支援する。

講演者: 西内 祐二 氏
(株)糖鎖工学研究所
技術部部長(研究担当)

経歴

1977年 大阪大学(学士号取得, 化学)
1979年 大阪大学(修士号取得, 天然物有機化学)
1986年 大阪大学(博士号取得, 有機化学)

職歴

1979年~2015年 (財)蛋白質研究奨励会
1983年~2015年 (株)ペプチド研究所(兼任)
1987年~1989年 UCSD理学部化学科 博士研究員
2006年~2015年 大阪大学大学院理学研究科 招聘教授(兼任)
2010年~2011年 奈良女子大学大学院有機化学専攻 非常勤講師(兼任)
2015年~ (株)糖鎖工学研究所
2015年~2016年 大阪市立大学大学院医学研究科 研究員(兼任)
2018年~ 東北大学大学院理学研究科 研究員(兼任)

<会場案内>



・主 催: レジリエント社会構築イノベーションセンター 糖鎖特性解析プロジェクト

・共 催: 株式会社糖鎖工学研究所

・日 時: 2025年6月12日(木) 15:00~16:30

・場 所: レジリエント社会構築イノベーションセンター 3階大会議室(J03)

・参加費: 無料

・現地参加申し込み: 事前登録不要

・Web参加申込 : 事前登録

参加ご希望の方は、6月12日(木)13:00までに下記URLもしくは二次元バーコードよりご登録をお願い致します。お申し込み後、参加登録のメールアドレスへ会議室URLを通知いたします。前日までにメールが届かない場合には、下記の世話人までご連絡ください。

<https://forms.office.com/r/YGwYDE2qEc>

Web参加申込フォーム



【世話人】

権 垠相(理) (Tel: 022-795-6752) ekwon@tohoku.ac.jp

坂本 泉(医) (Tel: 022-752-2211) izumi.sakamoto.e3@tohoku.ac.jp